

マリーナ釣り名人第3弾!!

# エギングで釣る アオリイカ

マリンポート美浜 大谷健一郎さん



今回の2カ所目のポイント日向(ひるか)入口。大きな岩が目印。



巧みにエギを動かし、見事にアオリイカをゲットしました!!



今回は激渋のコンディションの中、6杯をゲット!!



シースタイルで人気のYAMAHA YF-21CC。



大谷さんが今回使用したエギ。どれも魅力的な動きでした!!



たまにはコーヒーで一服。のんびり飲むコーヒーは最高です!!



アオリイカが水面に姿を現す!! 墨を吐くので取込にご注意!!



とても色の良いアオリイカです!! 刺身にしたら美味しそう!!



いつ墨を吐くか分からないので、素早く取込みます!!



アンカーを打ったり、ボートを流しながらでも釣れます。



神良し3兄弟



アンカーロープに10cmくらいのアオリイカ達が!!



墨が掛かる!!と思いきや出てきたのは水でした!!



横幅が広くて自分の好きな配置で荷物が置ける。



マリーナのBBQスペースでゆっくり休憩も出来る!!



バウデッキは広くて、移動もし易い!!



シンプルなレイアウトで操船し易い!!



今回取材に協力して頂いたマリポート美浜さん。



今回のマリーナ釣り名人大谷さん。お疲れ様でした!!

『マリーナ釣り名人』企画第3弾!!第1回のブリ、第2回のマゴチに続く第3弾の今回、マリーナ釣り名人に釣って頂くのはアオリイカ!!エギングの普及により、今や東海エリアや日本海で釣りを楽しまれている方にこの時期人気のターゲットである。力強い引きはもちろんのこと、刺身にして食べれば透き通った身の歯ごたえは抜群で、どれだけ釣っても持って帰りたくなってしまいう程。そんなアオリイカを求めて今回編集部が訪れたのは福井県三方郡にあるマリポート美浜さん。ここは大谷造船工業(株)さんの運営するマリーナで、毎年この時期になるとアオリイカを釣りに数多くのオーナーさんが船を出し、更にはシースタイルのレンタルボートも週末は予約で一杯になってしまう程の人気っぷりである。そして今回のマリーナ釣り名人はマリポート美浜さんのハーバー

マスターである大谷健一郎さん。大谷さんはアオリイカのエギングが大好きで、毎年この時期になると自分でイカ釣りに何度も行くという程のイカ釣り好き!!そんな大谷さんに前日までの釣果情報をお伺いすべく『最近イカ釣れてますか?』と尋ねてみる。すると大谷さんの顔が一瞬困ったなあという顔になる…。聞く所によると一昨日の大雨の影響で、前日のイカの釣果は相当渋い状況になっていたとのこと。今日も雨の影響でアオリイカがポイントから離れている可能性もあるらしい…。少々波乱のスタートとなった今回のアオリイカ釣りではあるものの、内心は大谷さんにお任せすればなんとかアオリイカを見つけ、釣り上げてくれるだろうと気楽に考えていた。そんな考えを胸に抱きつつ、早速ポイントに向けて出発する。今回の釣りでするのは、今や多くのマリーナ

で大人気のヤマハシースタイル艇『YAMAHA YF-21CC』。バウデッキ、スターンデッキ共に広く、横幅もしっかり確保されているため釣りだけでなくクルージングも楽しめるボート。走り出して15~20分程でもむろに大谷さんがスロットルレバーを手前に戻す。なんともう既にポイントに到着してしまったのだ!!最初に到着したのは久留見浜付近。ここでは水深8mくらいの場所でアンカーを打ったり、ボートを流しながらエギでアオリイカを誘っていく。水色とはいうと、たまに海底がうっすらと見えてしまうくらい抜群であった。大谷さんが釣りを始めて約15分、『おっ、きたきた!!』と早くもアオリイカのヒット!!そのまま慎重にボートまで寄せてくる。エギには針の返しが無いため、バラしてしまう可能性も考えられるからだ。しかし、それもエギングの魅力の1つではないか

と思う。無事船上にアオリイカを引き上げイケスの中へ。すると一気にイケスの中が真っ黒になる…。どうやら墨を隠していたようだ。その後もポツポツと釣果は上がるものの、やはり激渋のコンディションに変わりなく、別の船のオーナーさんもアオリイカは諦めた!!と言って別の魚を狙っていた程だった。続いて向かったのは日向(ひるが)入口。やはり食いが悪い。今日は4杯でも十分な釣果だなど、諦めかけたその時、大谷さんが立て続けに2杯ゲット!!最終的な釣果は、最後まで巧みにエギを操り、このコンディションの中、なんとかアオリイカ6杯をゲット!!また、シーズンが終わりに向かってアオリイカ以外にも日本海では近くのポイントでカサゴやカマス等はまだまだ釣れるとのこと。まだまだ暖かい日は続くと思うので、ボートに乗ってどんどん釣りに出かけよう!!